

ふる里からの
「ふくろうだより」
2月号

今年の指針
“輝”

令和2年2月3日発行

社会福祉法人 真明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501

HP検索: [デイサービスセンターふる里](#)

“じいちゃん” になってみたら…

1月14日、娘婿から電話連絡が入りました。「もしかしたら、今日赤ちゃんが生まれるかもしれません。」と。大変驚き、すぐに無事を祈りました。10時半家内から連絡が入り、「女の子が誕生した!」と。祈りながら一人で『万歳!万歳!』こんなに歓喜の叫びをあげたのは、娘が結婚を告げてくれて以来です。その日仕事休みの家内が、ふる里に来てLINEを見せてくれました。最近、LINE(ライン)という、無料で言葉や写真、動画まで発信してくれるサービスがあって、LINEから送られてくる写真等は、何とも言えない可愛い赤ちゃんの様子。“感動!!”でした。赤ちゃんが無事に生まれたこともさることながら、娘夫婦の喜び顔が浮かんで、「二人して、喜びを爆発させて“たまらん”気持ちを味わっているだろうなあ。」と、喜んでる姿を想像しながら私自身が喜び、“たまらん”気持ちでいっぱいになりました。誕生を確認し早速、出勤している職員全員と“握手”、突然の行動と握手という変な?行為に当初面喰っているようでした。その日一日のにやけた顔は、職員にはどんなだったでしょうね?!一月のふくろうだよりでお知らせしましたが、ふる里の今年の指針は、“輝き”です。新年早々感謝!感謝! 令和2年、西暦2020年のスタートを正に輝かせていただきました。

私自身これまで生きてきて、生かされてきて、最近思うことは、有難い“おかげ”をたくさん頂いて生かされているなあ、と感じます。今回の赤ちゃんの誕生も正に“おかげ”です。その日が平日で娘婿が会社に出勤するはずなのに、早朝に出産の予兆があって出産に同席できたこと、娘にとっては主人が側にいて安心して出産できたこと。両親への報告ができたこと。赤ちゃんが元気に泣いてくれたことなどなど、“すごいなあ!有難いなあ!”と感じます。翌日、“彩(あや)”と命名されました。娘夫婦が昨年末から年始にかけて名前を考えていたようで、すぐに決まったようです。その後は毎日LINEのやり取り。パパに抱かれ、ママに抱かれている時、おっばい飲んでる時、げっぷを出している時、しゃっくりしている時、娘婿のご両親に抱かれている時など、たくさん様子が写真や動画で瞬時に送られてきて、赤ちゃんの様子が手に取るように伝わってきます。もちろん泣いてる時です。娘からは、「彩が、泣いてるときは、何かを訴えている時ですからもうダメです。」と愛情いっぱいの厳しい言葉(〇)。当然、写真や動画は、母とも一緒に見えています。数多くの写真を誕生から退院の日までの一週間分を選んで7つの写真を一枚にまとめて現像しました。額に入れて額皿立てに乗せ、母がいつも座っているこたつの上に置いています。母は、「彩ちゃん!おーはよっ!」と毎日写真に向かって語りかけています。今、私の幸せな一日の中でも一番幸せを感じる瞬間です。正に瞬間に「じいちゃん」になりました。多くの喜びを一度にプレゼントしていただいたようです。

センター長 森 隆 敏

1月行事
ふる里新年会



新春最初の行事は、『ふる里新年会』。6日(月)、7日(火)、8日(水)の三日間行いました。毎年新年会を、4日間行っていました。今年も4日(土)に、宮小路にある昊天宮神社へ皆さんと初詣に出かけました。出発した車内では、「最近初詣に行く事もなくなった。」と話される方が多かったです。参拝する事をとても喜ばれている姿が嬉しかったです。皆さん様々な願いを込めてお詣りされたことでしょう。6日からの新年会では、着物姿のセンター長による新年の挨拶、各曜日で女性職員が着物姿での登場と華やかな始まりでした。挨拶や紹介が終わると、「お屠蘇配り」を行いました。



着物写真



火曜日



水曜日



木曜日

お屠蘇配り



新年最初の行事レクリエーションは、一日目には「福笑い」を行いました。5つの班に分かれ、一人一人目隠しをし「あっぷっぷ」の掛け声で顔のパーツを貼っていくゲーム。貼り終わって、目隠しを取ると各班で笑い声が上がっていました。出来上がった後は、作品を並べての品評会。どれも面白い顔が出来上がっていました。二日目と三日目には「ダルマ落とし」を行いました。初めて行う方が多かったようで、力加減などが難しい中、叩く瞬間の真剣な表情や、成功した時の笑顔、叩き方など相談しあう姿など色々な表情を見ることが出来、正に“輝”の好スタートとなりました。



From 明時 菜穂子 松瀬 加代

訪問ボランティア



1月9日(木)に『妙宣寺保育園様』、22日(水)に『森宗様、山口様』、25日(土)に『平本歌謡塾ファミリーグループ様』による訪問がありました。元気いっぱいの妙宣寺保育園児達!!劇や歌や手遊びなどの沢山の交流で、皆さんとても喜ばれていました。中でも『泣いた赤おに』の劇は園児さんが長いセリフを覚えて言えたことに驚きでした。森宗様、山口様の踊りでのパフォーマンスでは、キレのある男踊り、女性らしい優しさある踊りに惚れ惚れさせられました。平本歌謡塾ファミリーグループ様は、懐かしい名曲など沢山の歌の披露をしていただきました。また、利用者の皆さんと一緒に歌う曲まで準備をしてくださっていました。昔踊りをしていた方で、懐かしい曲に気分が良くなり踊り出す方もいらっしゃいました。元気な声でみんなで沢山歌うことが出来、本当に賑やかな時間を過ごすことが出来ました。

在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。

お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



2月の行事予定

◆ふる里2月行事 『鬼は外!福は内!』
4日(火)・5日(水)・6日(木)

- ◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 7日(金)・24日(月)
- ◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 10日(月)・27日(木)
- ◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 18日(火)
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 25日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後

(12、19、26実施予定です。)



左の写真は、1月30日(木)に火災避難訓練を行った様子です。今回は自主避難訓練で避難は外に出て、講話は室内で行いました。とても寒い中の訓練でしたが、皆さんの協力もあり迅速な非難が出来て、怪我などもなく本当に良かったです。 編集後記 末永直己

避難場所